

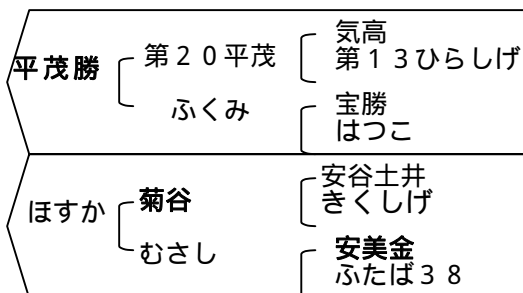
## 黒毛和種県産種雄牛「菊茂勝」の作出(現場後代検定法)

平成15年度に産肉能力検定(現場後代検定法)を終了した「菊茂勝」の検定成績が特に優れていたことから、県の基幹種雄牛として選抜し、凍結精液の供給を開始しました。

### 後代検定の概要

現場後代検定法では検定場所を複数の肥育農家等とし、去勢又は雌産子計15頭以上を用い慣行法により行う。肥育終了時月齢は雌で32ヵ月齢、去勢で29ヵ月齢未満であり、枝肉格付成績を取りまとめ、検定成績の優れたものを県の基幹種雄牛として選抜する。

### 「菊茂勝」の血統



平成11年2月20日生 繁殖者：盛岡市 小笠原忠光氏



### 産肉能力検定(現場後代検定法)成績の概要

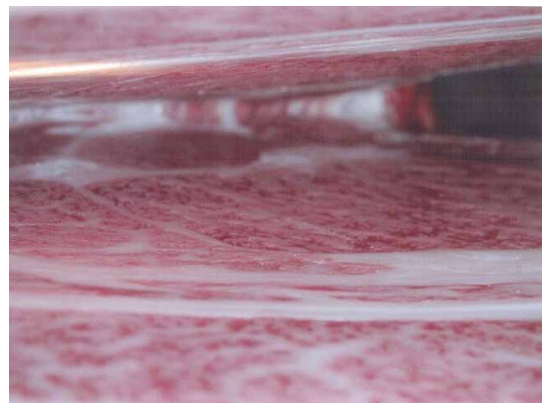
枝肉重量、ロース芯面積等肉量に優れた。

特に脂肪交雑は高い値を示し、平成16年4月育種価評価値では種雄牛1,072頭中第2位、県内供用中の種雄牛ではトップであった。

肉質等級4・5率は75.0%、肉質等級5の割合が43.8%と極めて優れた。

表1 「菊茂勝」現場後代検定成績(kg、cm<sup>2</sup>、cm、%)

項目	去勢 (n=8)	雌 (n=8)	岩手県出荷平均(H14.1~H15.3)	
			去勢 (n=5,738)	雌 (n=3,948)
出荷月齢	26.6	27.4	30.0	29.8
枝肉重量	480	407	429	368
ロース芯面積	57	53	52	49
皮下脂肪厚	2.3	1.9	2.1	2.4
バラの厚さ	8.1	7.6	7.4	7.1
推定歩留	74	74.6	73.8	73.6
脂肪交雑(No.)	6.6	6.8	5.5	5.6
枝肉格付	A5:3	A5:4	5等級:18.8%	5等級:20.6%
	A4:3	A4:1	4等級:34.0%	4等級:32.3%
	A3:1		肉質等級4・5率:52.6%	
	B2:1	A2:2		



### 交配上のポイントおよび留意事項

兵庫系(「紋次郎」等)、島根系(「北国7の8」)娘牛との交配で良い成績をあげた。

また、「平茂勝」産子への近親交配は避ける。

去勢 28ヵ月齢

母の父：紋次郎 祖母の父：寿高

枝肉重量：508 kg ロース芯：67cm<sup>2</sup>

BMSNo.10 A-5